

前を向いて新たな道を

私が昨年度まで所属していたパナソニック先端研究本部のミッションは、まだ世の中に出不いなような商品につながらる新たな技術を「創造」することであり、私自身、新たなエネルギー変換材料・デバイスの研究開発を行ってきた。この「創造」こそが、仕事の醍醐味だと思う。「できる」と新たなコンセプトを考えついたとき（創）、そして「できた」と実際に形にしたとき（造）、快感・感動を味わえる瞬間だ。その瞬間を求め、捨てられている熱

凛としていきる

理系女性の挑戦

「創造」こそが仕事の醍醐味

や二酸化炭素をエネルギーとしてリサイクルすべく、若いメンバーと共に日々チャレンジしてきた。

私の「リケジョ」への道は、小学校の担任が自然観察を大事にする

理科の先生で、自然科学のおもしろさを教えて頂いたところから始まる。その後、理系一筋で進んでいき、大学で必修科目だった企業実習をパナソニックの研究所で行った。

そこで、結果のわからない研究開発の仕事に失敗も恐れず前向きに取り組む姿に魅了された、こういう仕事をしたいと思いついて入社した。時

には逆風も吹いてきたが、自分で決めた道なので、いつも前を向いて歩んでこられたと思う。

一方で、大学時代は「会社ばかりの生活はいや」と言っていたのに、会社生活2年目

「研究開発とは本質的に知恵と行動力である」と言われる。尊敬する上司の教えが、「自外に出よ」ということだった。そして今年から、国の研究機関である産業技術総合研究所で、最先端の技術を創り社会へ還元していくというミッションの下、新たな道を歩み出している。「私自身」を武器に、新たな仲間とともに「創造」

に受け、今を大切にや

りたいことをやる、をモットーにしている。

企画協力・日本女性技術者フォーラム(JWEF)

(火曜日に掲載)

国立研究開発法人産業技術総合研究所

イノベーション推進本部

山田 由佳

△



新たな仲間とともに

「プロファイル」東京大学工学部物理工学科卒業。パナソニック入社。以来、「貫いて研究所に勤務。工学博士。15年より現職に転籍出向。ウーマン・オブ・ザ・イヤー2014リーダ部門受賞。

△

△